

少年少女わたしの作品

かぜ
一人よこやまめい

西京区・桂小1年 横山 芽以

の喜び
五年 山添 あい生

与謝野町・岩瀬小5年 山添 藍生

まん
月
かいひな

栗東市・治田小2年 甲斐 陽菜

の発芽
六年 東山 玲瑛

福知山市・三和小6年 東山 玲瑛

友達
四年 竹山 理桜

中京区・高倉小4年 竹山 理桜

遠雷
夕立
楠居 佳歩

中京区・松原中1年 楠居 佳歩

作文

オルゴールを作った

高野 航太郎

みらい教育リサーチセンターに行って、電子オルゴールを作りました。作るものは、一から多くのパーツを組み立てる本格的なオルゴールでした。少し取り付けたら終わりだと思っていたので、はんだ付けなどもできて、いい体験でした。

組み立てが終わって、テスト勉強をしました。テストには、電解コンデンサー・TR・ICなどのパーツに関する単語や動きが出てきました。教えてくれた人は「80点以下の人は、置いて帰ってもらおう」と言われて、心配だったけど、

なんとか80点以上でした。そして、つけてみると、曲は「小さな世界」でした。次はICラジオ作りなので、また行きたいです。

久しぶりだね

おばあちゃん

山科区・一燈園小6年

諏訪 藤吾

敬老発表会がありました。ばくのおばあちゃんが来てくれました。とてもうれしかったです。だから、きれいな声で、がんばろうと思いました。夏休み中に覚えた百人一首や「天地の文」は暗記できていたけれど、きんちょうしていたため、ちょっと紙を見てから読みました。

もっとたくさん百人一首を読みたかったけれど、五首しか言えなかったことが残念でした。おばあ

ちゃんとお母さんに「よく覚えてね、すごかったよ」とほめてもらえて、とてもうれしかったです。次は、5・6年の歌「ふるさと」の発表がありました。ばくは「心からきれいに歌おう」と思いました。練習中は、あまりいい声が出なかったけれど、本番は一番いい声が出せたと思います。おばあちゃんがふるさとを思い出せたり、ばくも理想の里山の風景をイメージできるように歌いました。

歌が終わって礼をしている時に、みんなきれいにハモリながら歌えたと満足していました。きつとなつかしいふるさとの風景を思い出がいてくれたと思います。今年も、コロナで他学年の出し物が見られなくても残念でした。中学生になっても、一生けんめいがんばりたいです。

詩

たいこの音

伏見区・京都聖母学院小5年

北橋 姫乃

りんごあめを食べて
ドンドン
とうもろこしを食べて
ドンドン
ラムネを飲んで
ドンドン
いろんな所で
たいこの音

楽しいにこにこーりん車

南区・上鳥羽小3年

橋本 芽那

毎日ーりん車
楽しい
ひる休みは
ーりん車
こげない
でも
楽しい
みんなすごい
みんなをみて
がんばる

作品募集 小・中学生の作文・詩い
ずれも400字詰め原稿用紙1枚以
内)および習字(半紙)で、自分の作
品に限り、作品には郵便番号、住
所、氏名、電話番号、学校名、学年を
書いたメモをのりつけて、〒604
-8577 京都新聞社文化部「少年
少女わたしの作品」係へ添削するこ
ともあります。作品は返却しません。
採用分には図書カードを贈ります。

編集部から

京都新聞ジュニアタイムズへの感想をお待ちしています。「こんな記事が読みたい」というご希望もあれば送ってください。メールアドレスはkouryu-s@mb.kyoto-np.co.jpです。

先	草	記	花	夏
さき	くさ	き	か	か
造	操	選	説	条
ぞう	そう	せん	せつ	じょう
指	阜	供	道	追
ゆび	ふ	とも	どう	つい

漢字部品合わせ

京大博士 パズル 答え